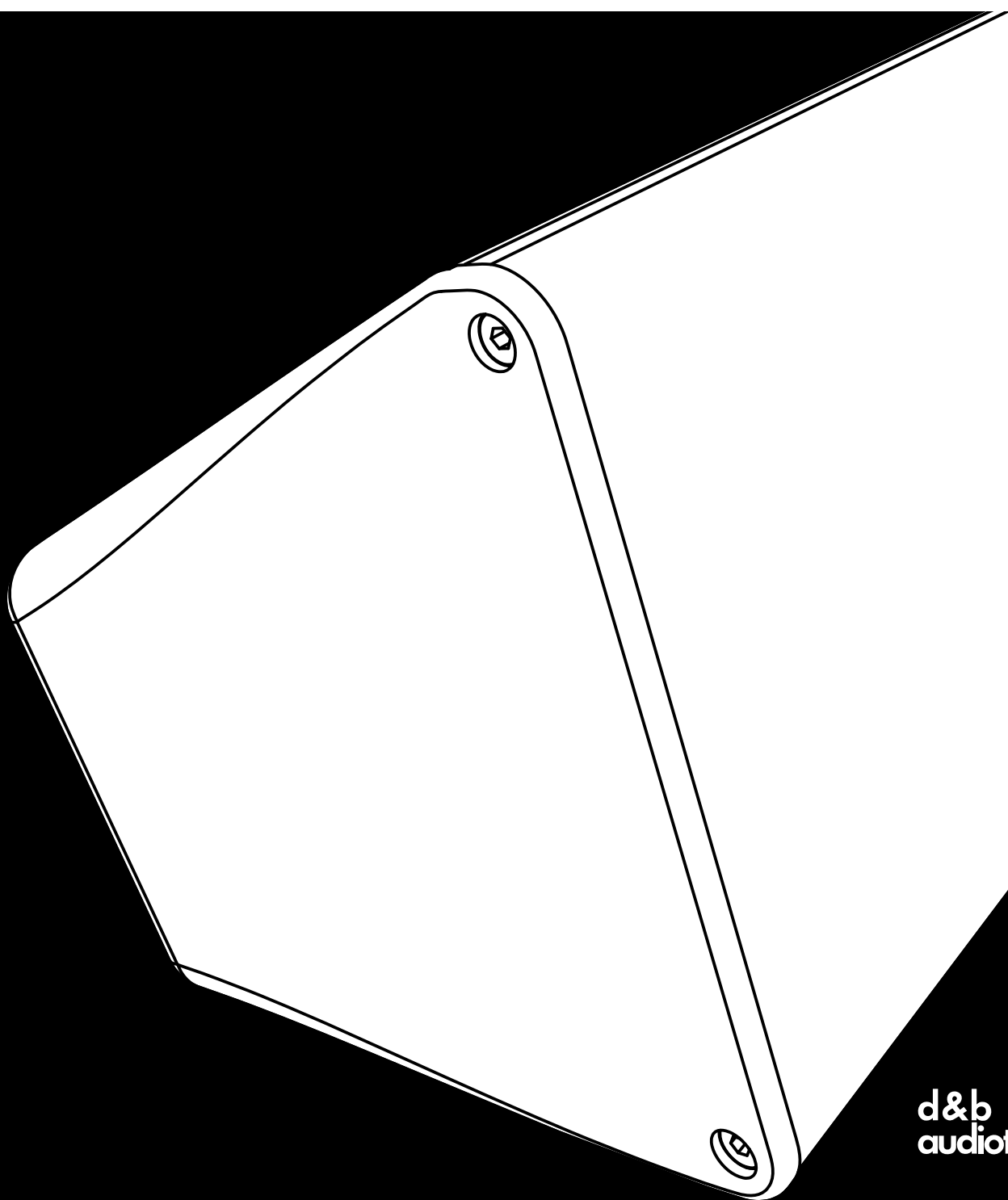


XS

44S
マニュアル 1.1 ja



概説

44S マニュアル

バージョン 1.1 ja, 11/2020, D2632.JP .01

Copyright © 2020 by d&b audiotechnik GmbH & Co. KG; all rights reserved.

本マニュアルは製品と共に保管するか、常に参照できる安全な場所に保管してください。

本製品を再販される場合には、製品と共に本マニュアルを販売先にお渡しください。

d&b audiotechnik GmbH & Co. KG
Eugen-Adolff-Str. 134, D-71522 Backnang,
T +49-7191-9669-0, F +49-7191-95 00 00
docadmin@dbaudio.com, www.dbaudio.com

目次

1	安全上の注意	4
2	44S ラウドスピーカー	5
2.1	製品説明.....	5
2.2	コネクタ.....	6
2.3	使用.....	7
2.3.1	コントローラーの設定.....	7
2.4	指向特性.....	8
2.5	技術仕様.....	10
3	製造者宣言	12
3.1	LOUDSPEAKERの EU 適合性 (CE マークについて)	12
3.2	WEEE 宣言 (廃棄について)	12

人体に傷害をもたらす可能性があります。

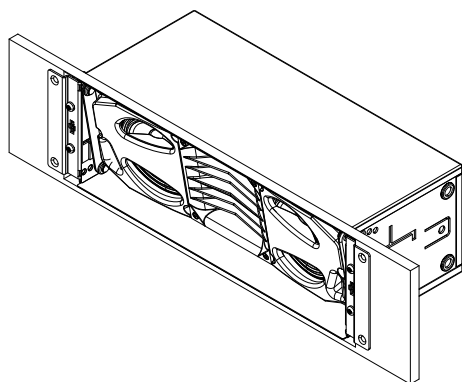
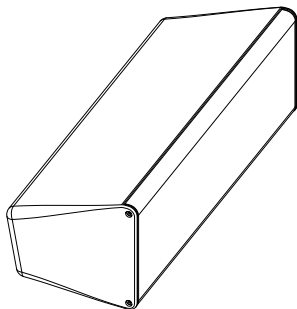
大音量で駆動しているラウドスピーカーのすぐそばには決して近寄らないでください。業務用ラウドスピーカーシステムは、人間の健康に害を及ぼす音圧レベルまで到達する性能を持っています。危険でないと思われる音量（約 95dB の音圧レベル SPL から）であっても、長時間さらされていると難聴の原因となる恐れがあります。

ラウドスピーカーを地面に積んだり、吊り下げたりする作業を行う時の事故を防ぐため、以下の事項に注意してください。

- ラウドスピーカーをスタックしたりスピーカースタンドを設置する時は必ず硬い床面上に設置してください。複数のシステムを積み重ねる場合は、動かないようにストラップで固定してください。
- 仮設置やスピーカーの構成設置に使用するアクセサリは d&b が試験、認証している物のみを使用します。特に弊社「組立の説明書」または「フライングシステムおよびリギングマニュアル」に詳細が記載されているアクセサリの正しい使用方法および最大荷重量に注意を払って行ってください。
- 固定設備や可動設置使用で d&b 以外の付加的なハードウェアを使用して固定、結束等を行う場合には、全ての該当品が適切なサイズか、安全荷重係数を満たしているかを確認してください。ご使用になる製品の製造者からの取り扱い説明書や安全に関わるガイドラインを必ず参照してください。ご使用になる製品の製造者からの取り扱い説明書や安全に関わるガイドラインを必ず参照してください。
- ラウドスピーカーの外観やアクセサリは、目につく磨耗や破損の兆候がないかを定期的に点検し、必要であれば交換してください。
- 機器の荷重を支持するボルトは定期的に点検を行ってください。

機器の故障を引き起こす恐れがあります。

ラウドスピーカーは使用していない時でも静的電磁場を常に発生します。従って、これらを設置したり、運搬したりする時にはこの磁場によって、損傷や障害を生じる恐れのあるものが機器の近くに無いことを確認してください。従ってラウドスピーカーを組立てたり、移動したりするときは、外部の磁場により欠陥や損傷の生じるおそれのあるものが、装置や器物の近くにないことを確認します。一般的には磁気データ媒体（フロッピーディスク、オーディオおよびビデオテープ、キャッシュカードなど）から 0.5 m (1.5ft) の間隔があれば十分です。コンピューターやビデオモニターでは、1 m (3 ft) 以上の間隔が必要な場合もあります。



2.1 製品説明

44S は 2 ウェイ・パッシブ設計であり、バスレフ設計キャビネットに 2 つの 4.5 インチの LF ネオジウム・ドライバーと、回転可能な CD ホーンにマウントされた 2 つの 1.25 インチの HF ドーム・トウイーターで構成され、それぞれ $90^\circ \times 30^\circ$ と $30^\circ \times 90^\circ$ と回転可能な指向特性 (h × v) を実現しています。

周波数特性は 90 Hz から 17 kHz です。

このラウドスピーカーは単独システムとして、またアクティブドライブの d&b サブウーファーと組み合わせてご利用いただけます。

44S はコンパクトで優れた指向性と非対称的なキャビネットの形状を特徴としたラウドスピーカーです。44S は水平設置でフロントフィルとして使用することができます。

射出成形によるエンクロージャーは耐衝撃塗装仕上げです。キャビネットの前面は頑丈なメタルグリルで保護されています。

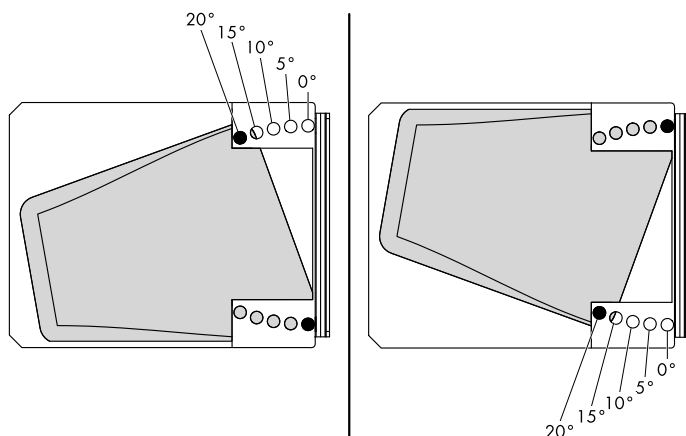
様々なリギングアクセサリを取り付けられるように M8 ネジ受けインサート 2 個がバックパネルに埋め込まれています。

異なるブラケットにより 壁、天井、バルコニーや床などのその他の適切な面にシングルユニットとして (Z5423/ Z5424) またはぴったりと 2 台組み合わされたキャビネットのクラスターとして (Z5423 と Z5425) 取り付けることができます。

スイベルブラケット (Z5426) を使い、メインシステムまたはフィルシステムとしてフライングすることも、高いスタンドに設置することもできます。

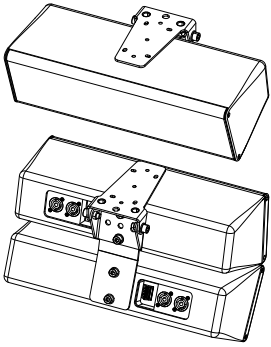
オプションの d&b Z5427 44S Backbox は天井や壁へラウドスピーカーを水平または垂直にフラッシュマウント (埋め込み設置) するためのソリューションとしてご利用いただけます。バックボックスの高さが 140 mm と低く抑えられているため 階段などの段差への取り付けに理想的です。

バックボックス内でラウドスピーカーを 5° 刻みで 20° まで調整することができます。

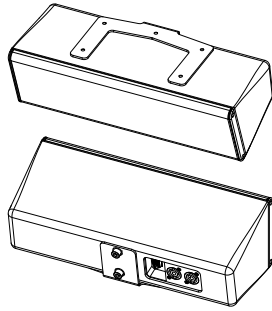


メモ: 章 ⇒ 10 ページの 2.5 章 "技術仕様"… を参照ください。⇒ 11 "フラッシュマウント (埋め込み設置)" ページ、また 44S Backbox に同梱されている Z5427 取り付け方法も参照してください。

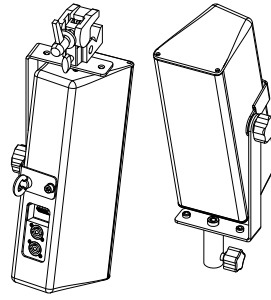
リギング例



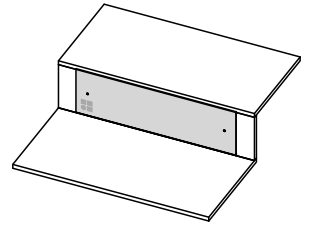
Z1650 44S ラウドスピーカ
ー、以下と併用：
Z5423 マウントブラケット
44S
Z5425 クラスタブラケット
44S



Z1650 44S ラウドスピーカ
ー、以下と併用：
Z5424L-マウントアダプター
44S

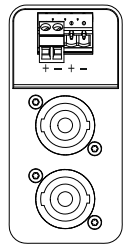
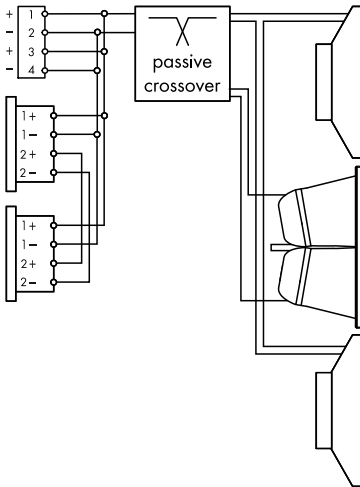


Z1650 44S ラウドスピーカ
ー、以下と併用：
Z5426 スイベルブラケット
44S



Z1650.500 44S ラウドスピー
カー、埋め込み時には以下と
併用：
Z542744S バックボックス
Z5428 44S バックボックスグ
リル

注記： 該当する取り付け方法をご覧ください。



コネクターの結線

2.2 コネクター

キャビネットには一対の NL4 M コネクターと 4 極 Phoenix Euroblock ターミナルブロックが取り付けられています。(線断面積最大 4 mm²/AWG 11 - 対応する 2 極 Phoenix プラグがキャビネットに同梱されています)。

双方の NL4 M コネクターの全 4 本のピンは並列に接続されています。キャビネットは 1+/1- のピン配列を使用します。2+/2- ピンはアクティブサブウーファー 用です。

対応するピンおよびコネクターは下の表を参照してください。

Phoenix	1: +	2: -	3: +	4: -
NL4 M	1+	1-	2+	2-

2.3 使用

注意!

d&b ラウドスピーカーには正しく設定された d&b アンプのみをご利用ください。他の使用法ではラウドスピーカーのコンポーネントに損傷を与える恐れがあります。

使用できる d&b アンプ:

D6|D20|D80|10D|30D|40D

アンプのアウトプットモード:

Dual Channel または Mix TOP/SUB

用途	設定	アンプチャンネルごとのキャビネット
44S	44S	4

2.3.1 コントローラーの設定

音響特性を調整するためには、CUT、HFA そして CPL 機能が選択できます。

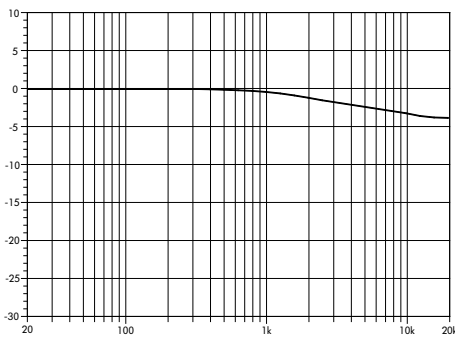
CUT モード

CUT に設定すると、キャビネットの低域レベルが減少され、キャビネットは、対応できるアクティブドライブの d&b サブウーファーと組み合わせて使えるように設定されます。

HFA モード

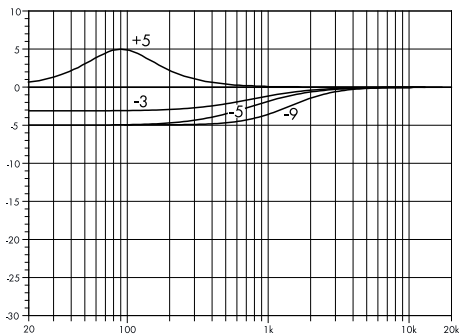
HFA（高域減衰：High Frequency Attenuation）モードではシステムの高周波数特性は、ロールオフします。HFA は、ラウドスピーカーが聴衆に近接したニアフィールドに設置される時やディレイ用途の場合、自然で均一な周波数特性を提供します。

高域の減衰は 1 kHz から徐々に始まり、10 kHz でおよそ 3 dB 減衰します。このなだらかな減衰は、残響が多い空間や客席でシステムから離れて音を聴くときに体感する周波数特性の変化とよく似ています。



HFA モードの補正周波数特性*

*概要図



CPL 機能の補正周波数特性*

*概要図

CPL 機能

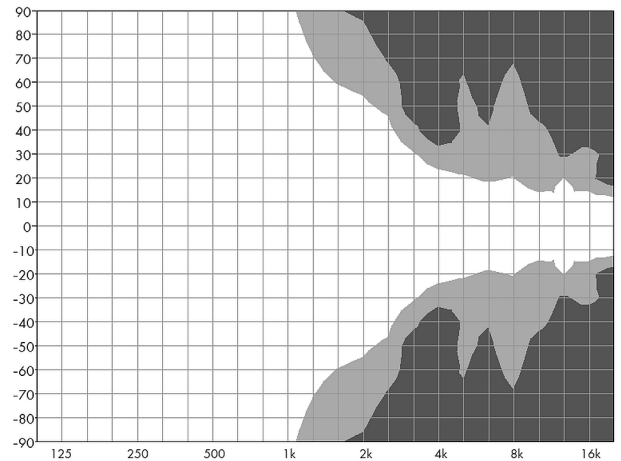
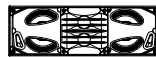
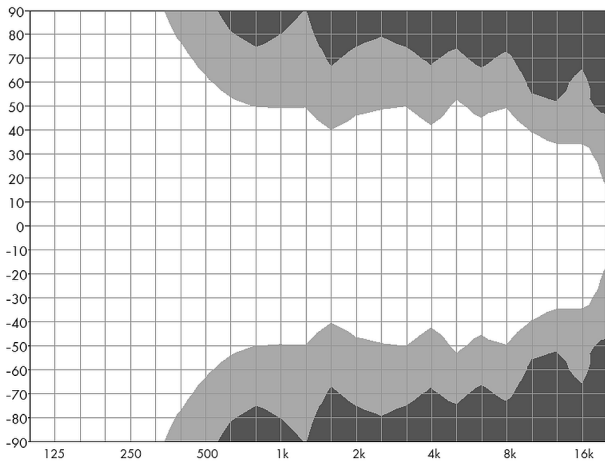
CPL (カップリング) 機能はラウドスピーカーが個別設置されているか、埋め込まれているかに応じて異なる音響特性を補正するものです。

CPL は最大 -5 の減衰値から 1 kHz の域で徐々に始まり 200 Hz 以下で最大の減衰がかかります。より高い減衰値 -9 でフィルターコーナー周波数が徐々に高くなりその間、 5 dB の減衰が維持されます。

CPL 値をプラス数値 ($0 \sim +5$ dB) にすると、およそ 90 Hz の低域を盛り上げることができます。この数値は、システムをサブウーファーを使用しないフルレンジモードで使用する際に設定できます。

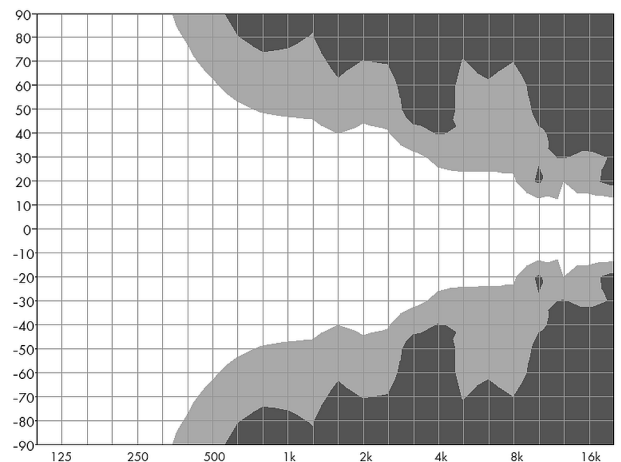
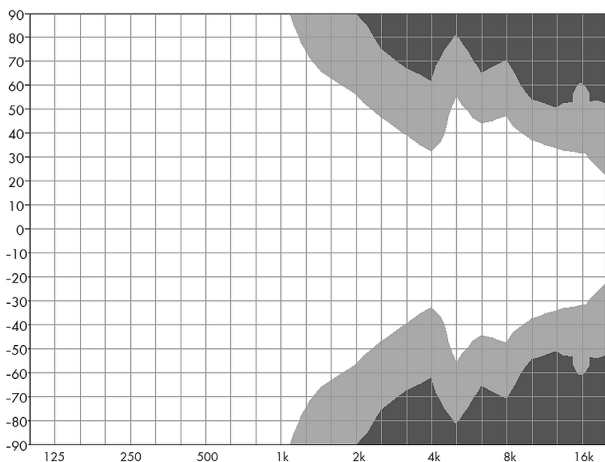
2.4 指向特性

下のグラフは、単独のキャビネットの周波数における指向角度を、 -6 dB と -12 dB の音圧を線に置き換えた等圧線 (アイソバー) で表示しています。



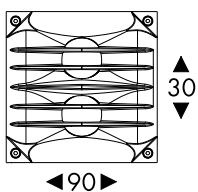
44S アイソバー、水平

44S アイソバー、垂直



44S アイソバー、水平

44S アイソバー、垂直

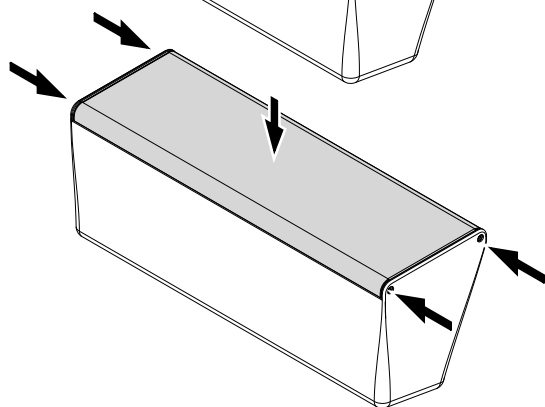
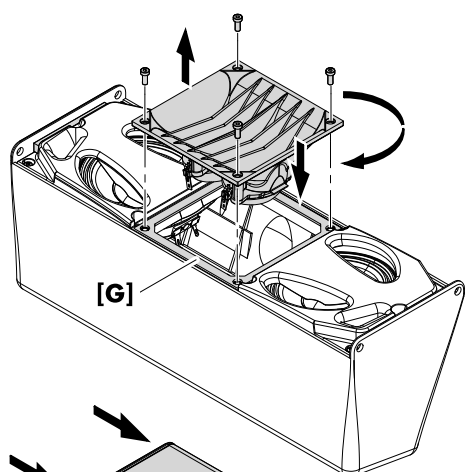
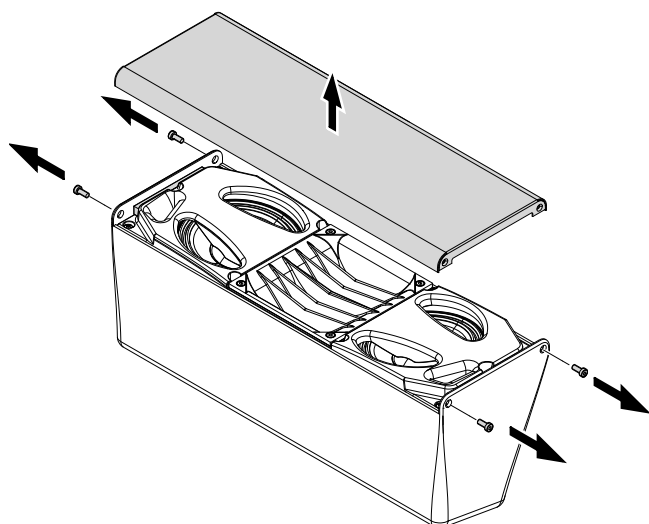


HF ホーンの指向性の変更

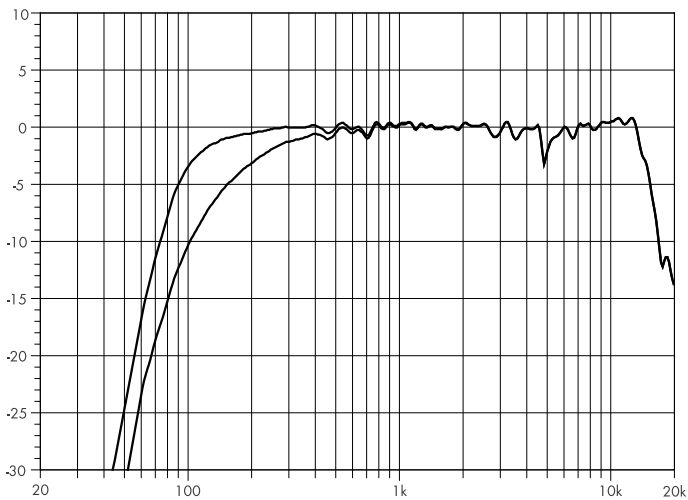
HF 指向性を (h x v) 90° x 30° または 30° x 90° にするために HF ホーンは 90° 回転することができます。

HF ホーンの回転は以下のように行います：

必要工具： 2.5mm 六角アレンキー。



1. キャビネットを背面パネルが下になるように置きます。
2. キャビネットのモデルによっては、フロントグリルを支えながら六角ネジ 4 本をまず緩めフロントグリルを外します。
3. HF ホーンの 4 本の六角ネジを緩めます。
4. HF ホーンを慎重に引き出し、90° 時計回りに回転させます。
5. 次の要領でホーンを再び固定してください。
 1. ガスケット [G] が正しい位置にあることを確認してください。
 2. ホーンを再び取り付け、ネジを締めます (最大トルク 2 N·m)。
6. きちんと固定されていることを確認してからフロントグリルを再び固定します。



44S 周波数特性 標準、CUT 設定

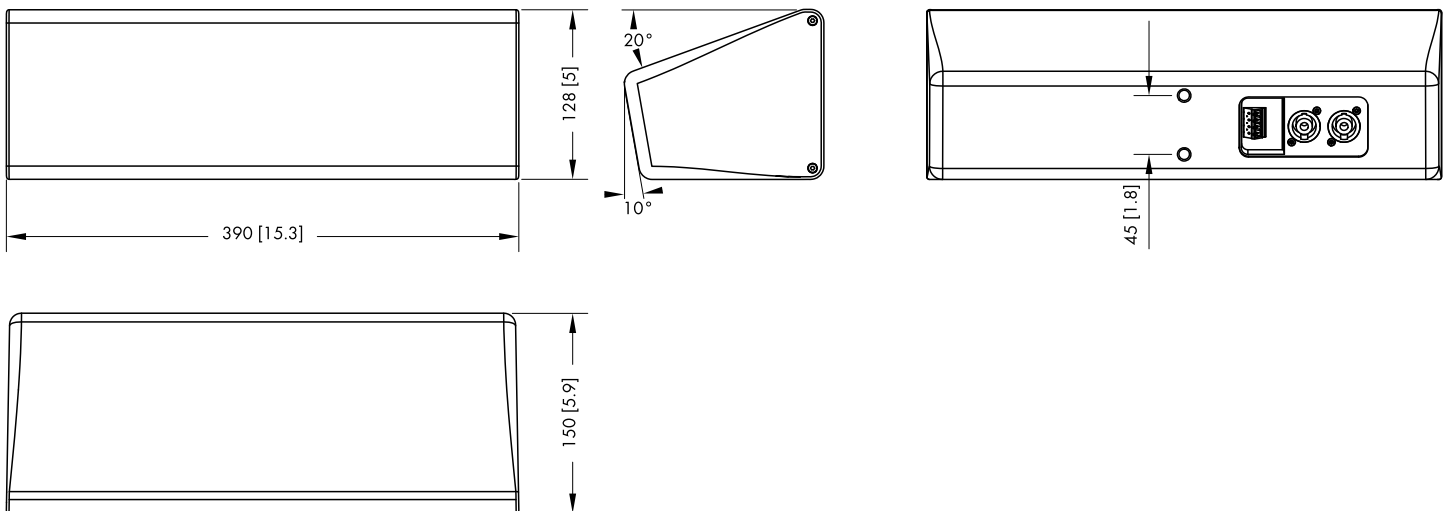
2.5 技術仕様

システムデータ

周波数特性 (-5 dB スタンダード)90 Hz - 17 kHz
周波数特性 (-5 dB CUT モード)150 Hz - 17 kHz
最大音圧レベル(1 m、無響音場)
D80 D20 30D 40D123 dB
D6 10D121 dB
.....(最大 SPL ピーク、テスト信号 CF4 のピンクノイズ)	

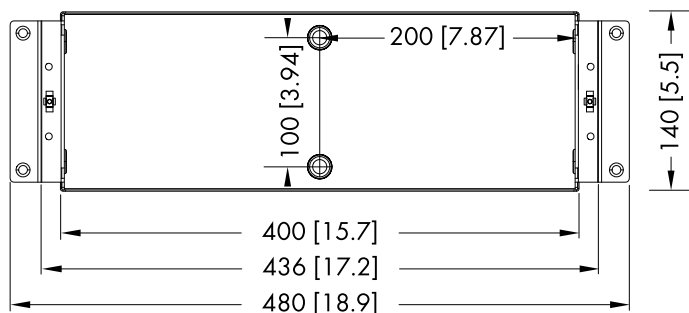
ラウドスピーカーデータ

公称インピーダンス16 Ω
許容入力 (RMS/ピーク 10 ms)150/500 W
指向角度 (水平 × 垂直)90° × 30°
コンポーネント2 × 4.5" ネオジミウム 磁性体構造ドライバー
.....2 × 1.25 インチドームツイーター (CD ホーン上に取り付け)
.....パッシブクロスオーバーネットワーク
コネクター4 ピン Phoenix Euroblock および 2 × NL4 M
ピン配列Phoenix: 1: + / 2: - / 3: + / 4: -
.....NL4 M: 1+/1-
重量 ラウドスピーカー3.6 kg (8 lb)
自重 バックボックス2.6 kg (5.7 lb)
重量 ラウドスピーカー (バックボックスを含む)6.2 kg (13.7 lb)

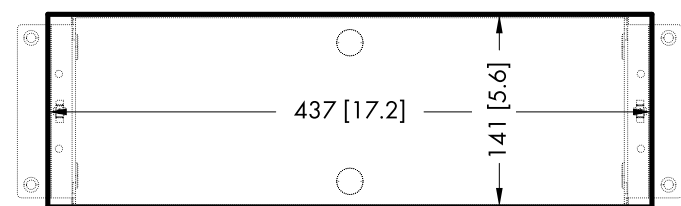


44S キャビネット寸法 mm [インチ]

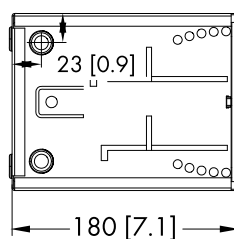
フラッシュマウント(埋め込み設置)



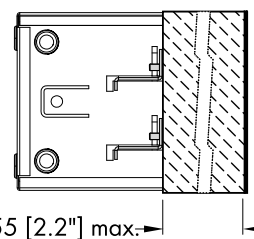
Z5427 44S Backbox 正面図、寸法 mm [インチ] 単位



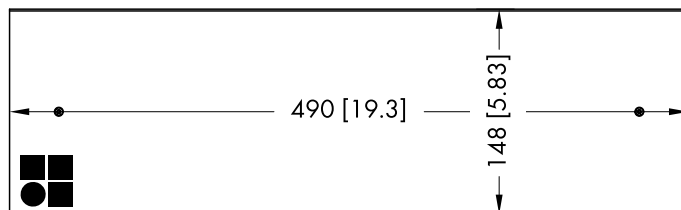
Z5427 44S Backbox カットアウト、寸法 mm [インチ] 単位



Z5427 44S Backbox 側面図、寸法 mm [インチ] 単位



55 [2.2"] max.



Z5428 44S Backbox グリル (カバーグリル)、寸法 mm [インチ] 単位

注記： 44S Backbox に同梱されている Z5427 取り付け方法も合わせてご覧ください。



3.1 ラウドスピーカーの EU 適合性 (CE マークについて)

この宣言は、以下の製品に適用されます。

d&b Z1650 44S ラウドスピーカー

製造者 d&b audiotechnik GmbH & Co. KG

この番号で始まる製品バージョンの全てが初期仕様に一致していますが、後に設計または電気技術的変更が行われないことを前提としています。

弊社は、本製品が全て関係条項の EC 指令条項に準拠していることを宣言いたします。

この宣言に関わる詳細な情報は、d&b に注文頂くかウェブサイト www.dbaudio.com からダウンロードすることもできます。

3.2 WEEE 宣言 (廃棄について)

電気及び電子機器を廃棄する際は、必ず他のゴミと分別してください。

本機器を廃棄する時には、お住まいの国や地域の関連する法律や条例に従ってください。廃棄の際に不明な点がある時は、お買い上げの販売店、または d&b audiotechnik までお問い合わせください。

WEEE-Reg.-Nr. DE: 13421928



